

□・BASF

We create chemistry

唯一の系統*で 幅広い害虫から果実を守る

*有効成分クロルフェナビルは、殺虫剤分類13に唯一属します。

■ 登録作物が多い ■ 幅広い害虫種に優れた効果 ■ 同時防除に最適



ハスモンヨトウ



チャノホコリダニ



チャノキイロアザミウマ



ミカンサビダニ



ナミハダニ

難防除害虫に効く

コテツ[®]フロアブル

殺虫剤分類 13

®=BASF社の登録商標

有効成分:クロルフェナビル…10.0%
 毒性:医薬用外劇物

作物名(適用場所)	適用害虫名	希釈倍数(倍)または使用量	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	使用*使用回数	使用方法
りんご	キンモンホソガ、ナミハダニ、ハマキムシ類、ミノガ類	2000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
	ヨモギエダシヤク、リンゴサビダニ、ミカンキイロアザミウマ	2000~4000				
もも	モモハモグリガ、カンザワハダニ、ナミハダニ、モモサビダニ、ウメシロカイガラムシ	2000	200~700	収穫7日前まで	2回	散布
	ミカンキイロアザミウマ	2000~4000				
ネクタリン	ナミハダニ、カンザワハダニ、チャノキイロアザミウマ、オウトウショウジョウバエ、ウメシロカイガラムシ	2000	200~700	収穫60日前まで	2回	散布
おうとう	チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメコバヤ、ミカンキイロアザミウマ、ブドウサビダニ、ハマキムシ類	2000~4000				
ぶどう	ナミハダニ、カンザワハダニ、ハスモンヨトウ、トビイロトラガ、モンキクロナメイガ、ミノガ類、コガネムシ類、ブドウハモグリダニ	2000	200~700	収穫14日前まで	3回	散布
	ナミハダニ、カンザワハダニ	2000~4000				
かき	カキノヘタムシガ、イラガ類、アザミウマ類、カキサビダニ	2000~4000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
	ナミハダニ、カンザワハダニ、ニセナシサビダニ	2000~3000				
なし	ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ	2000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
	ヨモギエダシヤク、ハスモンヨトウ、リュウキュウミカンサビダニ、カネタタキ、スグリノウムシ	2000~4000				
かんきつ	アザミウマ類(ネギアザミウマを除く)、チャノホコリダニ、ミカンサビダニ	2000~6000	200~700	収穫前日まで	3回	散布
	ヒラサハアザミウマ、カンザワハダニ、ショウジョウバエ類	2000				
いちじく	オウトウハダニ、ウメシロカイガラムシ、イラガ類	2000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
小粒核果類	オウトウハダニ、ウメシロカイガラムシ、イラガ類	2000				
キウイフルーツ	キウイヒメコバヤ、コガネムシ類	2000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	2000				
ゴレンシ	カンザワハダニ	2000	200~700	収穫前日まで	2回	散布
ブルーベリー	イラガ類、オウトウショウジョウバエ	2000				
みかん(温室・ガラス室等密閉できる場所)	ミカンキイロアザミウマ	*1 300mℓ/10a	10	収穫前日まで	2回	常温煙霧
ぶどう(温室・ガラス室等密閉できる場所)	チャノキイロアザミウマ	*1 150mℓ/10a	6	収穫14日前まで	2回	常温煙霧

*1 使用量 太字の個所は2021年12月22日現在、適用拡大事項。

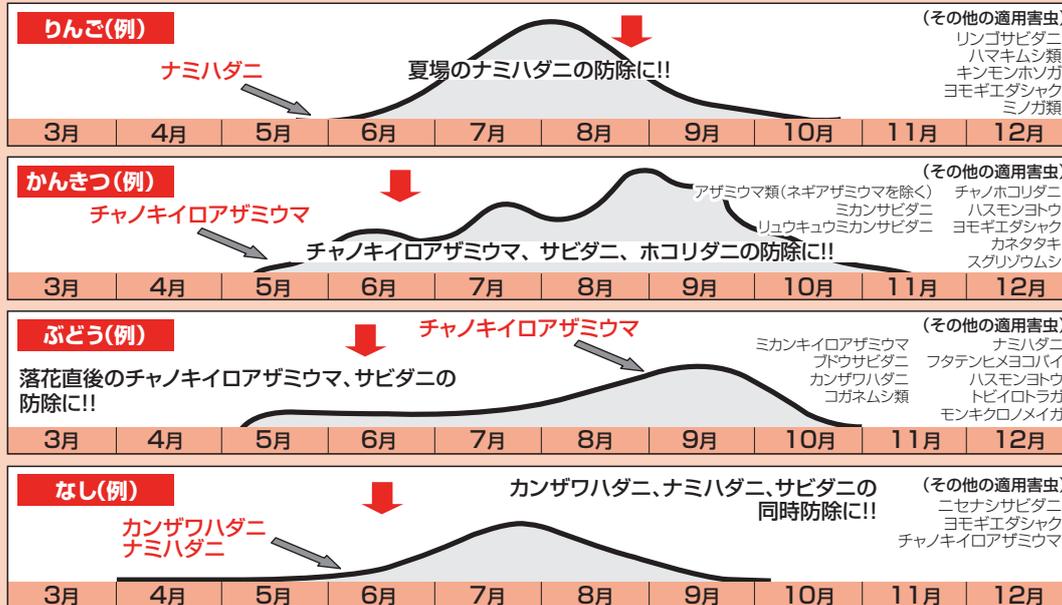
その他の登録作物

あずき・豆類(未成熟)・きゅうり・うり類(漬物用)・すいか・にがうり・かぼちゃ(日本かぼちゃ)・トマト・ミニトマト・なす・ピーマン・とうがらし類・キャベツ・ブロッコリー・茎ブロッコリー・カリフラワー・メキャベツ・はくさい・非結球あぶらな科葉菜類・だいこん・かぶ・みょうが(花穂)・みょうが(茎葉)・いちご・ねぎ・オクラ・レタス・モロヘイヤ・あしたば・やまのいも・やまのいも(むかご)・かんしょ・はすいも(葉柄)・さといも・さといも(葉柄)・アスパラガス・ふき・ふき(ふきのとう)・てんさい・セルリー・にんじん・みつば・みしまさいこ・エンサイ・コリアンダー(葉)・やなぎたで・つるむらさき・しゅんぎく・しょうが・葉ごぼう・すいげんじな・よもぎ・葉にんにく・つわぶき・とうき・せんきゅう・たらんき・はまぼうふう(葉)・うど・ほうれんそう・さんしょう(果実)・とうもろこし・ヤングコーン・食用プリムラ・食用金魚草・食用なでしこ・食用エキザカム・食用せんいちこう・食用トレンシア・食用パンジー・食用ミニバラ・なんてん(葉)・茶・食用ぎく・きく(葉)・花き類・観葉植物・しきみ・アザレア 等

コテツフロアブルの使用例

幅広い害虫種に効果を示すので、同時防除に最適です。

↓ : コテツの散布時期



△ 効果・薬害等の注意(抜粋)

- 使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、以下のことに注意してください。
 - ① 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当っては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
 - ② できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態にしてください。
- ボルドー液と混用する場合は凝集することがあるので、本剤を調整した後にボルドー液と混合してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないように注意してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かき残しのないように葉の表裏に十分に散布してください。
- かき(刀根早生など)の着色期の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 周辺の作物にかかることと薬害を生じる場合があるので、かからないよう十分に注意して散布してください。
- 畜に対して影響があるので、周辺の畜舎にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハバチに対して影響があるので注意してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

△ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けてください。
- 散布等の作業の際は、防護マスク・手袋・不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足・顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入ってください。
- 街路、公園等を使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温場所に密栓して保管してください。



水産動植物(魚類・甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ★ 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ★ ラベルの記載以外には使用しないでください。
- ★ 小児の手の届くところには置かないでください。
- ★ 使用後の空容器等は園場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- ★ 防除日誌を記録しましょう。

※この資料は2021年12月現在の知見に基づき作成したものです。

